

教育事業等個別報告書

事業名	リフレッシュ・キャンプ《オータム》 なすかしの森 セカンドスクール
趣旨	学校ではできない教科学習や総合的な学習，特別活動などを体験的に学びながら，基本的な人間関係や，学習力と生活力の向上を図ることを目的とする。また，教職等を目指す大学生に臨床的・実践的な教育臨床の場を提供し，教職意識・職業観の高揚を図る。
期間	西郷村立羽太小学校：平成23年11月 7日（月）～11月11日（金） 西郷村立熊倉小学校：平成23年11月 7日（月）～11月11日（金） 西郷村立米小学校：平成23年11月14日（月）～11月18日（金） 西郷村立川谷小学校：平成23年11月14日（月）～11月18日（金） 西郷村立小田倉小学校：平成23年11月28日（月）～12月 2日（金）
参加人員	西郷村立羽太小学校6年生 18名（1クラス） 西郷村立熊倉小学校5年生 79名（3クラス） 西郷村立米小学校5年生 30名（1クラス） 西郷村立川谷小学校5年生 6名（1クラス） 西郷村立小田倉小学校5年生 85名（3クラス）

① 事業の特色

この事業は，なすかしの教材・教具を活用し普段学校では体験できない教育活動を行っていくものである。スクールタイム(通常の学校での授業)の理科では，森の案内人を先生としてキャンプ場近くの沢を観察しながら水の流れの働きについて学んだり，家庭科では当所レストランの店長よりおいしいパンの作り方を学んだりした。また，なすかしの森タイム(大学生の教育支援スタッフと子どもがつくり上げる時間)では「暗闇体験」「日の出ハイキング」「スポーツ大会」「キャンドルファイヤー」など，自分たちで内容を決め積極的に活動に取り組んだ。



【自然観察】



【パン作り】



【キャンドルファイヤー】

② 事業の成果と課題

<事業の成果>

- ・ 学校では体験できない実践的な活動を各授業に多く取り入れたことで，子どもたちが学習に意欲的に取り組む姿が見られた。
- ・ なすかしの森タイムでは年齢の近い大学生とさまざまな交流を持つことで，自分の悩みを相談したり，友達と協力して活動する喜びを味わったりすることができた。
- ・ 支援にあたった大学生にとっては，現職の教諭の授業を間近に見たり身近で教諭からの直接指導を受けたりすることができ，将来教職につく際のよい実践体験となった。

<事業の課題>

- ・ 学校団体が長期宿泊体験学習において「確かな学力」を保証するため事前打ち合わせの充実を図り，各学校の教育課程に対応した活動計画の立案・展開ができるよう，きめ細かな支援の必要がある。

③ その他

- ・ 今年度よりセカンドスクール参加校が西郷村の全小学校5校になり，そのため，より多くの支援スタッフの協力が必要となる。これまで以上に多くの大学に協力を呼びかけていくと共に，教育支援スタッフの口コミ等により参加を促していく。

